

イシグロ 京都の住設・管工機材商社と 資本業務提携、25%出資

京滋地域で販売体制強化

総合配管機材商社のイシグロ(本社・東京都中央区、社長・石黒克司氏)は、今月10日付で住宅設備機器・管工機材商社のヒトミ(本社・京都市伏見区、社長・人見康裕氏)に25%出資して資本業務提携を締結した。京都、滋賀をはじめ関西エリアでの販売・配送体制を強化する。

ヒトミは71年7月設

立の総合管材商社。本社のある京都の他、滋賀県大津市に営業所を構える。年商は19億円(16年6月期実績)。今回イシグロはヒトミの第三者割当増資を引き受けて株式の25%を取得。同社を持分法適

用会社とした。イシグロは17年10月に西日本営業拠点のバックヤード機能を担う大阪ステーションを新設。またここ数年、地

場管材商をグループ会社に加えるなど、関西地区での営業体制強化に注力してきた。今回の資本業務提携により、京都、滋賀をはじめとする関西エリアで相互の拠点網や物流機能を活用することにより、より広範で迅速、きめ細かい販売ネットワークを築いていく。

今後、両社の営業エリアで顧客の利便性向上のために主要取引拠点の調整を行い、サービスペルの向上を図る。両社間で定期的な営業情報の共有を行い、必要に応じて同行営業も行っていく。